

今月のKYT（危険予知トレーニング）

朝の通勤時間帯で交通量が多い道路を通行しています。

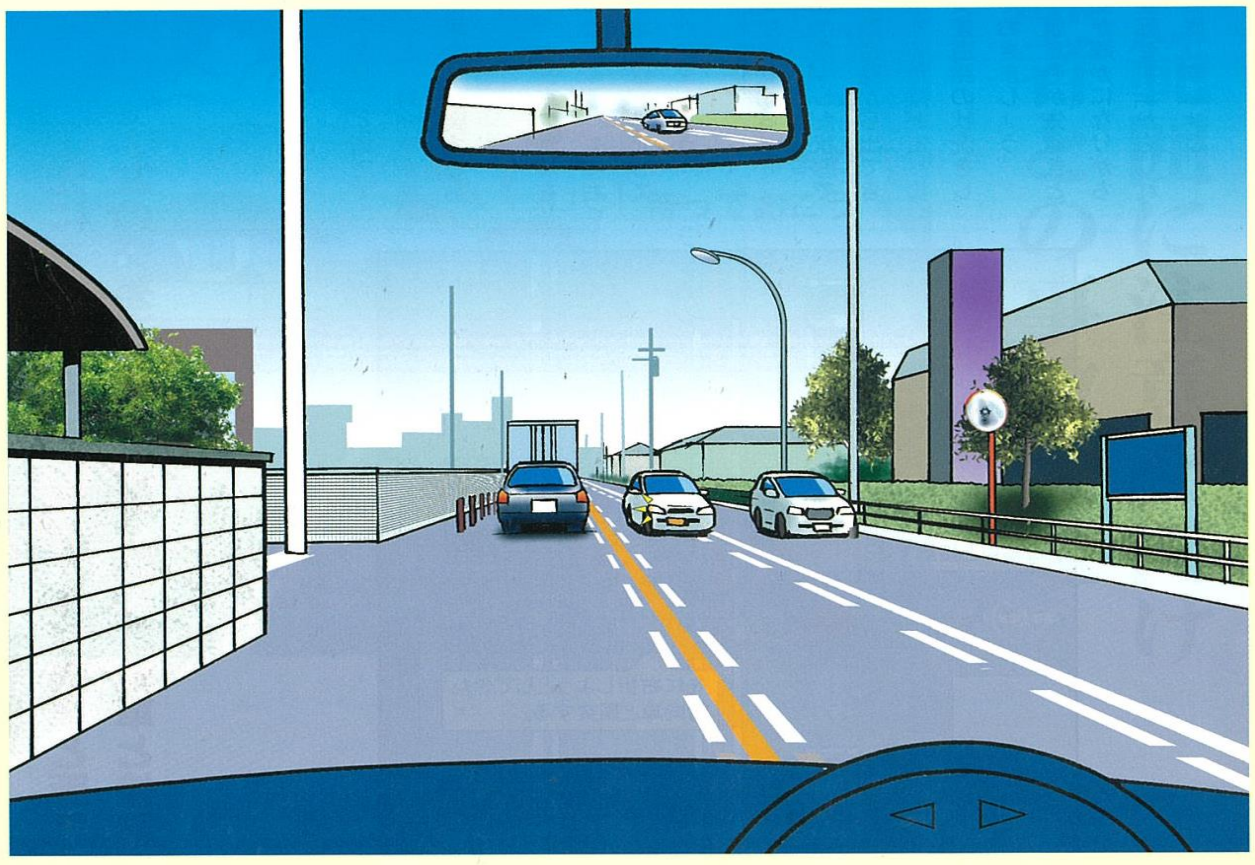
自車線はやや渋滞しており、対向車線には右折しようとしている車があります。

自車はこのまま、進みたいのですが……。

【解説は次ページ】

下記のKYTトレーニングを実施し、自己の危険予知能力を高めましょう！

Q KIKEN YOCHI TEST あなたはどのような運転をしますか？



◎ 予想される危険を記入して下さい。 氏名

1

2

3

○ 解説ページ



- ① 先に右折しようとしてきた対向車と衝突する。
- ② 左の交差道路から出てきた二輪車と接触する。

右折車の動静に注意を払う

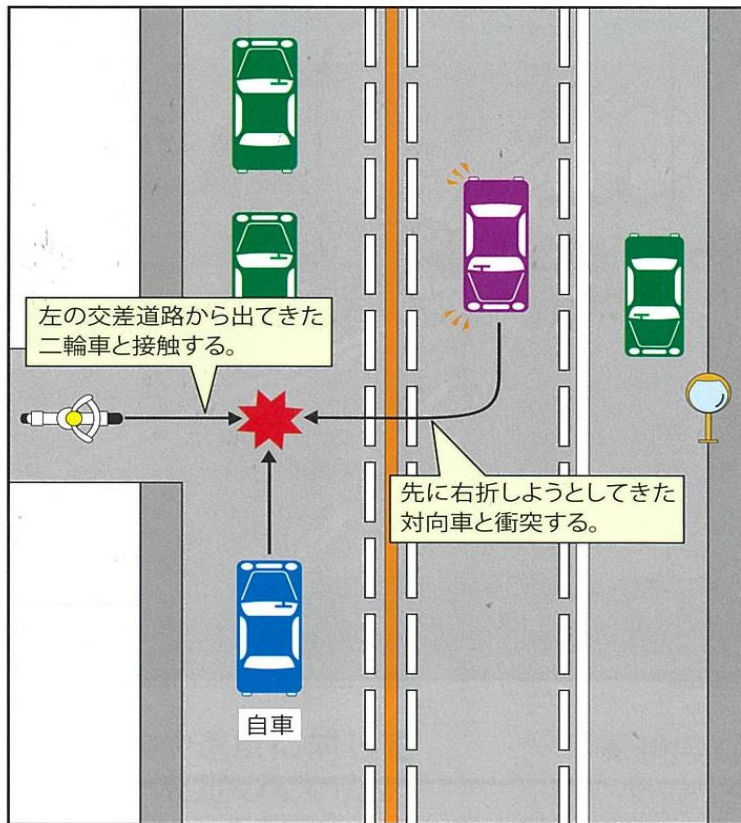
「自車が優先だから」と慌てて直進しようとする、対向車が先に右折してきた場合、衝突するおそれがあります。

まず減速して、右折車の動静をしっかり確認しましょう。先に右折してきそうな場合は、停止して右折車を先に行かせましょう。

交差道路から出てくる二輪車をミラーで確認する

右折車に注意が集中した状態で直進すると、交差道路から出てきた二輪車と接触する危険があります。ミラーで交差道路の状況をしっかり確認しておきましょう。

通勤時間帯は誰しもが先急ぎとなり、安全確認が疎かになりがちです。漫然と運転せず「かもしれない運転」を徹底しましょう。



対向車が先に右折してくることを頭に入れておこう。通勤時間帯はとくに注意すること

KYT(危険予知訓練)は、交通場面を見て、どこに、どういう危険があるかを想像することで、危険を予測する訓練法です。

日々KYTを行い、危険感受度を高めて危険回避に役立てましょう。

※ 毎月配信しています。有効に活用し事故防止にお役立てください。